

**【暮らす】施策の柱27**

①予算事業名	母子及び父子家庭等医療費助成事業	予算科目	3-2-1-3			基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」	共に暮らせる島づくり	
②担当部課名	福祉課	事業実施(予定)年度	H30~H32			基本計画の該当箇所	福祉の充実 施策の柱27-2	
③事業内容	母子及び父子家庭等に対し医療費の一部を助成することにより、ひとり親家庭の生活の安定と自立を支援し、もって母子家庭等の福祉の増進を図る。対象者は、母子家庭の母と児童、父子家庭の父と児童、養育者が養育する児童となる。							
④実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
⑤事業費 【単位:円】		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
	財源内訳	(a) 国庫						
		(b) 県費	1,301,000	1,498,000	2,828,000	2,040,000	2,040,000	
		(c) 地方債等						
		(d) 一般財源	1,302,000	1,498,000	2,117,000	2,116,000	2,116,000	2,116,000
	計(a~d)	2,603,000	2,996,000	4,945,000	4,156,000	4,156,000		
	特定財源名	(a)または(b)の名称	母子父子家庭等医療費助成		(c)の名称			
⑥事業計画	年度	実施する具体的な事業の内容						
	平成30年度	①受給申請受付事務 ②医療費償還払い支給申請及び支払い事務 ③10月より現物給付導入に向けた取り組み(導入前後の周知徹底)						
	平成31年度	①出生、転入等受給申請受付事務 ②医療費償還払い支給申請及び支払い事務 ③もれのない申請、給付の確認						
	平成32年度	①出生、転入等受給申請受付事務 ②医療費償還払い支給申請及び支払い事務 ③もれのない申請、給付の確認						
⑦成果目標(指標)及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値(29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値(37年度)	
	生活困窮者に対し、本人の状況に応じた包括的かつ継続的な相談支援の実施や、安定した住居の確保、就労支援等を行うことにより、生活困窮者の自立の促進を図る。	目標	( )	( )	( )	( )	( )	
		実績						
		目標	( )	( )	( )	( )	( )	
		実績						
事業成果効果等	ひとり親家庭の経済的負担を軽減し、病気の早期発見と治療につながり、重症化を防ぐことができ、医療費の抑制につながる。そのためにも、認定申請及び助成申請の漏れを防ぐために、対象者への事業内容の周知が必要となる。							
⑧写真及び図面								